

I 小学校

1 調査結果の概要

(1) 教科の区分別（「知識」と「活用」に関する調査）

① 【国 語】

ア 「知識」に関する問題

○ 概要

- ・ 全国平均正答率と比較して、上回っている。

○ 成果や課題、今後の指導の具体策

- ・ 「知識」に関する問題については、全体的におおむね理解している。今後も、漢字を含む語彙の拡充を図ったり、具体的な言語指導を充実させたりして、実生活に欠かせない知識や技能を確実に身につけられるように指導していく。

イ 「活用」に関する問題

○ 概要

- ・ 全国平均正答率と比較して、やや上回っている。

○ 成果や課題、今後の指導の具体策

- ・ 「活用」に関する問題については、全国平均正答率と比較してやや上回っているものの、知識や技能を活用する力が十分であるとはいえない。特に読むことについての学力の向上を図るために、教材文の文章を読む際に、段落相互の関係や文章全体の構成を踏まえて要約させたり、気付いたことや感じたことを簡潔にまとめたりする活動を取り入れた指導をしていく。

② 【算 数】

ア 「知識」に関する問題

○ 概要

- ・ 全国平均正答率と比較して、上回っている。

○ 成果と課題、今後の指導の具体策

- ・ 「知識」に関する問題については、全体的におおむね理解している。今後はさらに、数と計算の領域の学力向上を図るために、該当学年以降の学年においても必要に応じて繰り返し指導をしたり、基礎・基本の定着を目指した授業を実践したりして、それぞれの領域について系統性を大切にした指導を行っていく。

イ 「活用」に関する問題

○ 概要

- ・ 全国平均正答率と比較して、上回っている。

○ 成果と課題、今後の指導の具体策

- ・ 「活用」に関する問題については、全体的におおむね理解している。今後は、さらに、図形や数量関係の領域において、考え方や解決方法を説明する活動を積極的に取り入れ、どの事柄を含んで説明したら分かりやすいかを、目的に応じて考えられるようにしていく。

II 中学校

1 調査結果の概要

(1) 教科の区分別（「知識」と「活用」に関する調査）

① 【国 語】

ア 「知識」に関する問題

○ 概要

- ・ 全国平均正答率と比較して、上回っているので、おおむね理解していると考えられが、個人差が見られる。

○ 成果や課題、今後の指導の具体策

- ・ 基礎・基本の定着を図るため、計画的な小テストの実施を続け理解を深めたい。

イ 「活用」に関する問題

○ 概要

- ・ 全国平均正答率と比較して、やや上回っているので、おおむね理解している。

○ 成果や課題、今後の指導の具体策

- ・ 表現の仕方を捉えたり、注意して読んだりする設問の正答率が低かった。「事実と意見」の違いを意識して読んだり、具体と抽象の関係を捉えたりする学習や、要旨をとらえて要約をする機会を持ちたい。

② 【数 学】

ア 「知識」に関する問題

○ 概要

- ・ おおむね理解しているが、図形と関数が少し理解していない部分もある。

○ 成果や課題、今後の指導の具体策

- ・ 基礎的・基本的な知識・技能を身につけさせるために授業の最初に小テストを実施して計算問題は正確に解けるようになってきている。今後は、図形や関数の問題も計画的に実施し定着を図る。

イ 「活用」に関する問題

○ 概要

- ・ 図形と関数の理解はもう少しである。

○ 成果や課題、今後の指導の具体策

- ・ 図形の定義や性質を使って説明問題や証明問題を理解して解けたり、関数の利用では、具体的な問題や現実的な事象から表や式を作ったりグラフをかきただけでなく、表、式、グラフからその意味を解釈するといった学習を習得させるために計画的に家庭学習プリントを活用し定着を図る。